

毎金曜夜7時
市民館3階
西成区城之内5-5-23
釜崎解放会館3階釜崎
釜崎夜間学校

みんなで つくろう
みんなの 会館
三人よれば 何とかの知恵

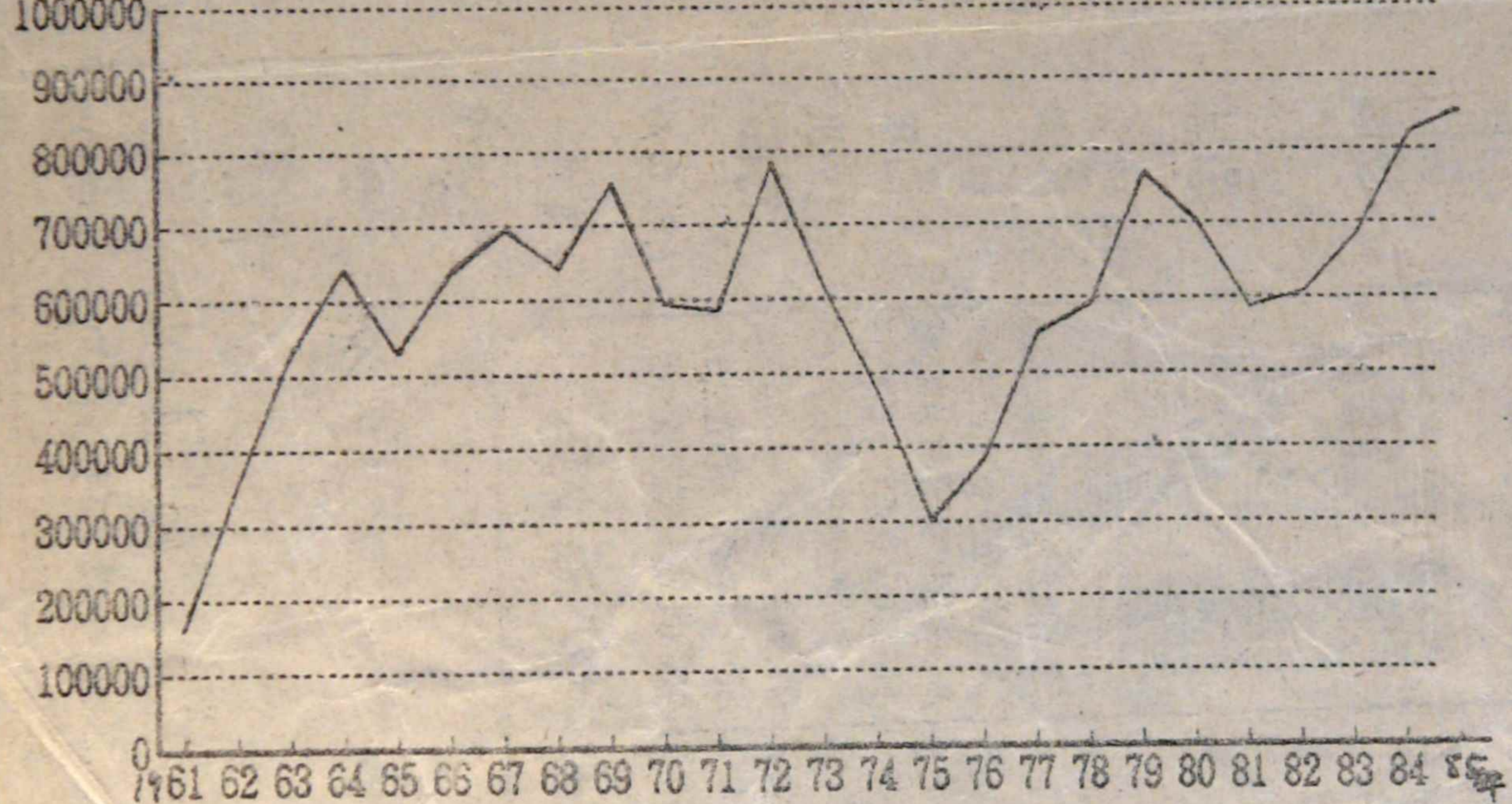
夜間学校 ニュース

個人の努力は

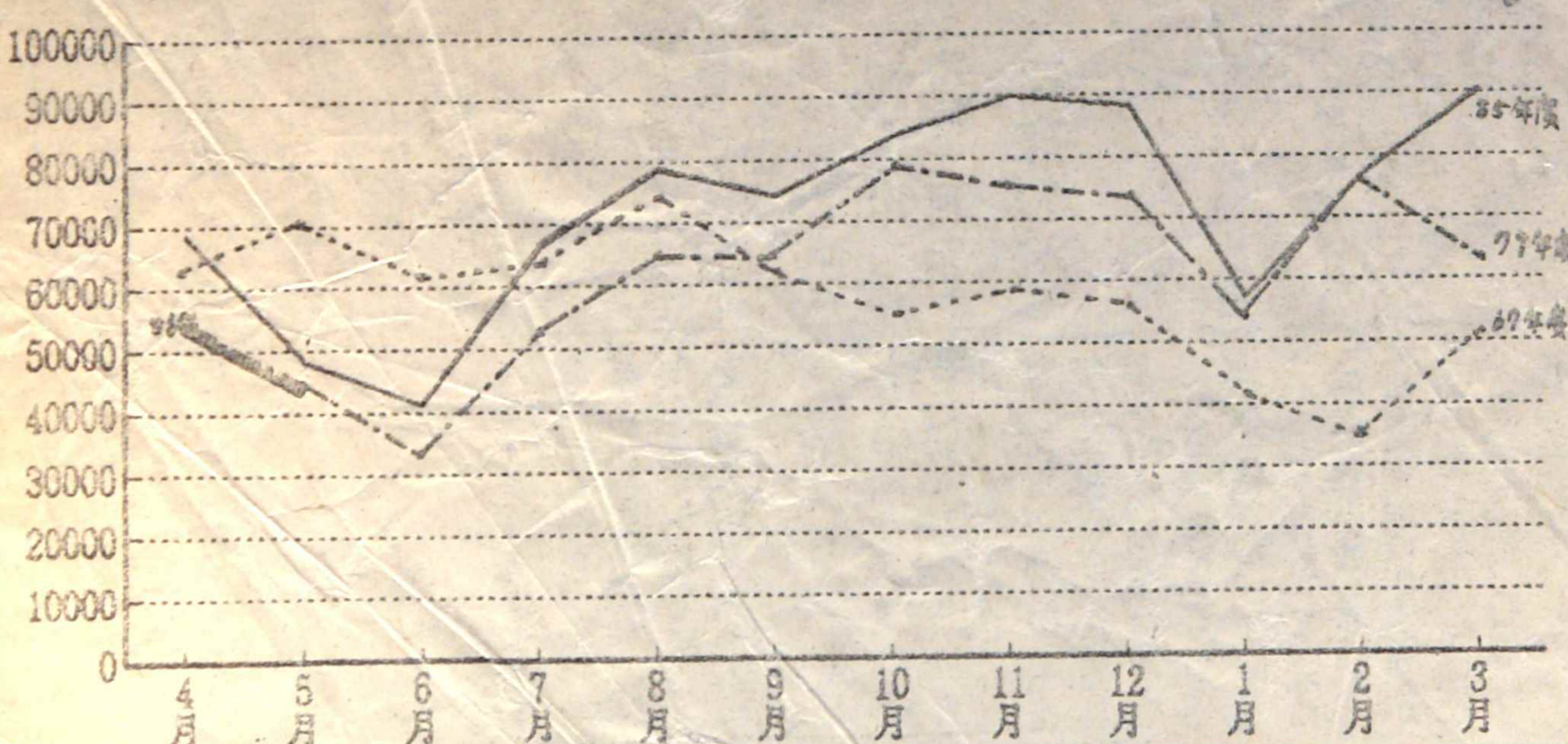
どこまで有効か

先週の夜間学校のニュースで、朝日新聞に載った手紙(昨年の青カン体験をもとに府市の行政の怠慢を訴えたもの)を紹介し、どう思う?と問いかけたところ、何人かの仲間がニュース配布中に感想を伝えてくれた。五十台中頃の年令と思われる仲間は、「よく書いてくれたとは思っている。しかし、書いた本人は取さらしやな。マジメにやっていたらめんどうみてくれるオヤジもいるはずや。三十台中頃の年令と思われる仲間は、「三十八才というのが気になる。その気になればケタオチの飯場でも行けるし、新聞の広告みて行く手もあるやろ。ちょっと努力がた

年度別求人数(現金) センター編



一九六七年七九年・八五年月別現金求人数 (センター調)



在日朝鮮人・韓国人の
指紋押なつ拒否断固支持!
定住外国人に市民権を

れへんのやないか。

よひすひに、「仕事がなく大

変なのはよくわかる。仕事がない

くて困っているのは俺もいつか

や。こせけど、俺を見てみい。

なんとかやっている、イヤなこと

をガマンして、ケ

タオキ仕事でも

こがみついて乗

りきうごとして

るやないか。

あんたも若い

んや。さむち

よつこがンバツ

たらごうや」と

いひこたう。

先週の金曜日

は六月の末日

その時期にマス

しをせらえてい

る仲間はいく

かにガンバリ

国勢調査「住居不定者」調査結果(市内)

1985年 1980年 1975年 1970年

区	1985年	1980年	1975年	1970年
北区	129	93	132	58
福島区	9	12	21	14
東区	67	36	24	25
西区	18	21	-	11
天王寺区	151	101	99	37
南区	93	59	53	49
浪速区	440	109	184	92
淀川区	19	-	-	-
阿倍野区	48	28	25	5
西成区	201	111	189	40
計	1,175	570	727	341名

行旅死亡人数(全市)

75年	233人	
76	184	
77	178	「あいりん地区」
78	149	無縁仏慰霊祭
79	187	62柱
80	169	67
81	167	84
82	177	59
83	216	64
84	207	70
85	211	74
86		110
計	2,078	

日雇い雇用保険手帳保持者

年度	70	71	72	73	74	75	76	77
人数	1,000	5,555	8,964	11,342	14,206	16,653	15,169	15,426
認定額	72・760円	73・1160円	74・10月1770円	4月2700円				

78	79	80	81	82	83	84	85	86・4月
15,426	16,099	15,739	15,032	15,128	15,673	18,881	19,267	22,802
9月4100円						9月6200円		

さんが多いことだろう。
マスレになかされ、青カンを
余儀なくされている仲間の姿を
見、悲鳴を聞くと、身につまみ
れ、そして、自分の立場も弱く
どうしようもないことから、な
んとなくイラだたしくなり、そ

うちよつこつかりせんかい。
こドナリつけたくなるのだろう
と思ひ。
個人の努力でぎりぬけている人
も多い。
だが、
それがで

血を売る者にも一票

まなかつたからといって、個
人だけの責任としてせめられ
るべきだろうか。グラフ、数
字をながめ、その持つ意味を
考えてみよう。

釜ヶ崎の失業者が売血に行く
回数が増近多くなった。私も先
日行った一人である。仕事がない
ときは、その会社も甘い汁を
吸いたいらしい。表向きは「月一
回の採血」と表示しながら、月
二回か三回もヤミ採血をしてい
る。労働者の自力の失業対策へ

の長い行列ができていた。さ
うそのとき、政党的責任カ
が通っていたが、猛スピードで
通の過ぎた。釜ヶ崎は裏につな



のサービスのつもりか。そのへ
せ人間のよさに思っていない。
石油ショックの当時は、週に
一回、月に四回も採血していた
が、ある日「突然採血がきて採
血者カードを捜索された」とあ
る人(社員)が話してくれた。
私たちが出入りするのには、立派
な表紙でなく裏口である。
先日、売血から帰ると「あい
りん総合センター」別名「失業
センター」に、夕飯の炊き出し

とマなもの
つらいもの
六月十日付本欄の「15時開
き月28万円」、二十四日付の
「三層の美態に目を」等々の
投資を眺んで、ただただびっく
りさせられます。このつらいもの、
私の働く職場とあまのにもかけ
離れているからです。
私は、官庁の出入機関で働い
ています。仕事は申請される各
種の書類をとりまわすため、本庁に
進達することが主です。書類は
一日に平均十件です。さうい
くらの丁寧にチェックしても小一
時間で終わってしまいます。
これが終わるとあとは全く仕
事はありませぬ。とにかく、暇で
しかたないのです。それで、給与

一た八六年七月二日 朝日新聞

大阪市 労働者(50歳)

朝日新聞に

日記の

まじとん

送ろう。